



あまくさ

92
2011-2

拡げよう 天草の仲間の輪

天草郷友会会報 2011年2月28日

発行所 東京天草郷友会
発行人 園田 峯生
編集 広報部

事務局 東京都千代田区平河町2-5-7
ビルクレスト平河町501号 山本・園田法律事務所内
TEL/FAX 03-3265-1535

会費納入先 年会費 2,000円

■ 郵便振替口座番号 00110-4-151150
加入者 東京天草郷友会



郷友会を盛り上げましょう

会長 園田 峯生

「新年おめでとうございます」
から、2ヶ月を過ぎましたが、東京天草郷友会の会員、関係者の皆様には、気持ちを新たにして新しい年を迎えたことと存じます。

昨年は、国内にあっては、政治の世界においても、経済環境でも明るい話題は聞こえて来ず、外交問題においても、北朝鮮の韓国に対する砲撃問題や尖閣諸島問題、北方領土問題など難問山積の年でありました。

政治、経済、社会問題において一日も早い安定した上昇志向の世の中になることを願わざにはおられません。東京天草郷友会においては、昨年も4月に総会、6月に地域対抗ゴルフ大会、11月にチャリティーゴルフ大会を開催し、2月、9月には機関誌「あまくさ」を発行することができました。昨年の総会には230人の参加者、地域対抗ゴルフ大会には130人の参加者、チャリティーゴルフ大会には50人の参加者があり、にぎやかな楽しい会になりました。

ひとえに会員の皆様、関係者の皆様のご協力によるものであり、改めて感謝申し上げます。

7月末に恒例の夏の海の家、10月末には秋の旅行会のご案内を差し上げ、多くのご出席の返事をいただきましたが、天候不順のため、海の家については中止、旅行会については本年の1月に順延することとさせていただきました。楽しみにしていただいた皆様にはご迷惑をおかけ致しました。

昨年の総会でご報告、お願い申し上げていきました財団法

人東京天草育英会については、会員皆様達のご賛同を得て、昨年暮れまでに五十数人の方から約190万円の寄付金が届けられております。

今年度から、天草育英会の主たる事業である学生に対する奨学金の給付を再開する目途がたちました。「郷里のことを考えるのは天草人の美德でもありますので、先達が灯した松明は消えることのないよう努力して参りたいと思います。

4月10日(日)には霞が関の東海大学校友会館において、東京天草郷友会の総会、懇親会を開催致します。今年も引き続き地域芸能大会とし、会員による、会員のための総会もあります。会員、関係者の皆様には一人でも多くのご参加をお願い申し上げます。

本年度が皆様にとって幸多き年でありますよう祈念申し上げます。

平成23年度 東京天草郷友会総会案内



東海大学校友会館 霞が関ビル 35階

交通機関

■ 地下鉄銀座線「虎ノ門駅」下車(5・11番出口が便利)
■ ← はお車でご来館される時の進行例です。

■ 期 日 / 4月10日(日) 開会 11:30

■ 会 場 / 東海大学校友会館(霞が関ビル35階)

■ 主要議案/役員改選

■ 懇親会は会員参加の芸能大会で盛況に

知人、友人、家族誘い合わせてご出席ください。

平成23年度 総会・懇親会のご案内

楽しい総会後の懇親会

新 日出雄

新光産業株式会社
相談役

(本渡出身)

期 日 / 4月10日

受付開始 / 10時

総会開催 / 11時30分 ~ 14時30分

会場 / 霞が関ビル35階「東海大学校友会館」

会費 / 男性 1000円
女性 800円
ご夫婦 1600円

※出欠の返信は3月20日(日)まで

第3弾!!会員参加の芸能大会を開催 参加者募集中!

抽選会・豪華景品多数!!
趣味、サークル活動の日々の練習成果を発表する場、機会としてご活用ください。

〈申し込み・問い合わせ〉

3月20日までに事業部または事務局へご連絡ください

事業部 ☎ 0471-50-4401
(携帯) 090-2324-4203

事務局 ☎ 03-3265-1535

趣味、サークル活動の日々の練習成果を発表する場、機会としてご活用ください。

その後、平成16年度からは熊本天草に所縁の音楽家・岩城浩一郎先生、大相撲の尾上親方(現役では濱ノ島)、昭和大名脇教授・猪口清一郎先生、バーソナルトレーナーの志水博彦先生の特別講演を懇親会の前に行いましたが、平成20年度総会からは出席者参加の芸能大会を企画実施してきました。今年度も引き続き、芸能大会を企画しています。

出席者は毎回200人を上回り、盛況な総会・懇親会が催されています。

総会後の天草まつり、懇親会では数年前あるいは1年ぶりの再会を懐かしく思い、たとえ、初対面であっても、郷里の話題、友人、親戚の消息などに会話をはずみ、時間の経過を忘れて楽しいひと時をすごしています。天草出身であることから、郷里では面識のない者同士が300里(1200キロ)離れた場所であっても、友人、知人、祭り、食文化等の共通項が相互作用して旧友のごとき会話が交わされ、多くの知人を得る集いとなっています。

さらに懇親会では、歌謡ショーや、カラオケ大会等で会を盛り上げています。また、平成14年度総会では特別講演を企画して郷土史家、上中万五郎先生(天草市立歴史民俗資料館前館長)の天草弁100%で会場をわかせたこともありました。

その後、平成16年度からは熊本天草に所縁の音楽家・岩城浩一郎先生、大相撲の尾上親方(現役では濱ノ島)、昭和大名脇教授・猪口清一郎先生、バーソナルトレーナーの志水博彦先生の特別講演を懇親会の前に行いましたが、平成20年度総会からは出席者参加の芸能大会を企画実施してきました。今年度も引き続き、芸能大会を企画しています。

柴田産婦人科

柴田 治美

(芦北町出身)

横川バス停前

〒193-0823 八王子市横川町五五(陣馬街道筋)
電話 ○四一六一五二〇三〇三

●●診療受付時間 休診日 日曜・祝祭日(木曜日午後・土曜日午後) 事務部 ☎ 0471-50-4401 (携帯) 090-2324-4203	事務所 東京都江戸川区南篠崎町三一五七一〇 自宅 千葉県流山市平和台四一六一〇 電話 ○三三六七八九五〇一五〇 ○二七〇一五七〇一五〇 電話 ○三四六七八九五〇一五〇 ○二七〇一五七〇一五〇 電話 ○四一六一五二〇三〇三	税理士 荒木親洋会計事務所 所長 荒木 親洋 (本渡出身) 事務所 東京都千代田区平河町二一五七一〇 ビルグレースト平河町五〇二号 電話 ○三三六七八九五〇一五〇 ○二七〇一五七〇一五〇 電話 ○三四六七八九五〇一五〇 ○二七〇一五七〇一五〇 電話 ○四一六一五二〇三〇三	弁護士 園田 峰生 (本渡出身) 税理士 荒木親洋会計事務所 所長 荒木 親洋 (本渡出身) 事務所 東京都江戸川区南篠崎町三一五七一〇 自宅 千葉県流山市平和台四一六一〇 電話 ○三三六七八九五〇一五〇 ○二七〇一五七〇一五〇 電話 ○三四六七八九五〇一五〇 ○二七〇一五七〇一五〇 電話 ○四一六一五二〇三〇三	株式会社 エム・ティー・フード 代表取締役 鳥羽瀬 正一 (五和町出身) 電話 ○三三六〇八六六〇九番(代表)
---	--	---	--	---

～芸能大会写真集～

日ごろの成果、自慢を披露できる機会、場所を提供！
自薦、他薦参加希望者は事業部にご連絡ください

☎ 0471-50-4401



平成 16 ~ 19 年度の特別講演講師の紹介



平成 16 年
岩城浩一郎先生（音楽家）
「歌ごころ詩のこころそして人師」



平成 18 年
猪口清一郎先生（昭和大学名誉教授）
「老後の健康」に自信つく



平成 17 年
尾上親方（大相撲）
わが相撲人生「グラブが白いまわしに」

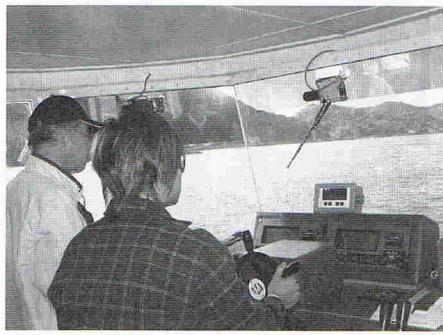


平成 19 年
志水博彦先生（パーソナルトレーナー）
「膝痛・腰痛などの予防と改善」

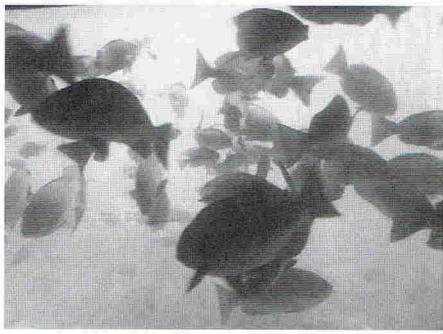
昨年の芸能大会に劣らないよう
頑張りましょう!!



平田、益田会頭、級友の鶴田さん



操舵室からの風景



グラスボート船内から魚群観察



行き帰りで迎える「かもめ」たち

牛深商工会議所の益田政昭会頭、深川昭徳副会頭のご案内で牛深海中公園を散策しました。グラスボート「サブマリン号」で約80分の海中公園の散歩を味わいました。

出航後、牛島、法ヶ島を通り、鶴葉山展望台下の海中公園を探索しました。海中はいくつもの潮流がもたらす、亞熱帯魚、希少な珊瑚などがみられ、感動しました。また、海中公園に至るまでの風景も素晴らしい、カモメとトンビが大歓迎してくれました。帰郷した時には訪れるをお勧めします。

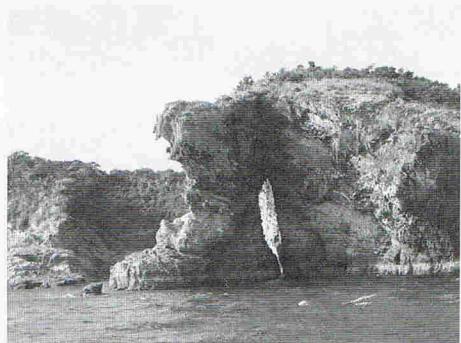
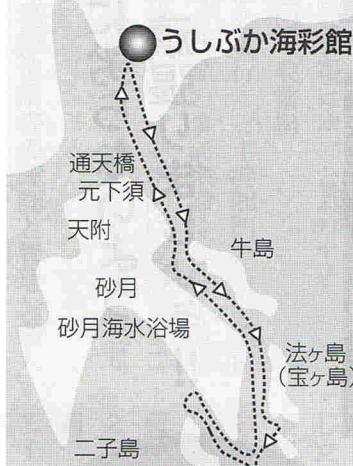
母の里は魚貫です。親戚、知人が暮らす久玉、牛深町を訪問するのが帰郷の楽しみです。昨年11月23日に訪れた際、高校同期の鶴田克幸さん（昭和39年ごろ牛深中学の教諭）と牛深海中公園遊覧を体験しました。

牛深海中公園「海の中の散歩気分」

広報部長 平田 俊清

牛深を訪ねて

グラスボート運航ルート



周辺の優美な島々



『第40回牛深ハイヤ祭り』
平成23年4月16日、17日開催

<p>株式会社 長谷場商店 代表取締役 長谷場 亮祐 (牛深出身) 会員である場合は打ち合戦(会員自由利用利用下さい。 青山店 〒107-0061 東京港区北青山二丁目二十二-二七 表道店 〒107-0062 東京都世田谷区表道二丁目二十八-十七 外苑前店 〒107-0063 東京都港区南青山一丁目二二-一六 03-3430-0107 03-3430-0107</p>	<p>エヌエスユニ株式会社 会長 山下用三郎 (本渡出身) 本社 〒154-0012 東京都世田谷区駒沢3丁目14番5号 TEL(03)3413-6262(代表) FAX(03)3413-6622 ***** 販売パート/東京都世田谷区駒沢3-14-5 〒154-0012 駒沢店(国道246号駒沢交差点際) TEL 03-3422-1239(代表) FAX 03-3413-6622</p>	<p>有機栽培のおいしい果物全般 産地直送いたします 本田 治幸 (姫戸町出身) 〒134-0013 江戸川区江戸川六一九一 電話 ○三(三六八九五四一 FAX ○三(三六八九五二六六 ***** 通産省ガス工作物溶接・電気事業法溶接施行法・ 高圧ガス取締法溶接施行法承認工場 第一種圧力容器製造認可工場 球形ボルダー・有水ガスボルダー・各種製缶 SS-SUS製サクイ・シング・配管、各種現場工事 (工場・白井工業団地・従業員80名) 〈本社〉 〒273-0115 千葉県鎌ヶ谷市東道野辺7-18-24 電話 047-444-5531</p>	<p>株式会社 竹森工業 http://www.takemori.co.jp 代表取締役 竹森 要 kaname-t@takemori.co.jp 熊本県人会理事長(大江出身) 東京天草町人会会長 「緑」による文化の創造 緑の普及活動を通じて 豊かな心と環境を創造するグループです。 [事業内容] 観葉植物のレンタル 生花販売 造園・解体工事の請負 「グリーンホケト」フランチャイズ本部運営 (全国展開・加盟店募集中) 国土緑化株式会社 代表取締役 堺 亜琉 (龍ヶ岳出身) 【本社】 〒132-0021 東京都江戸川区中央2-1-21 TEL: 03-3674-2611 FAX: 03-3674-5995 URL: http://www.kokudoryoku.co.jp</p>
---	--	--	---

東京五和会 役員名簿		
平成 22年～平成 24年		
役職	氏名	出身地
顧問	岩崎 八男	手野
	甲斐 貞顕	御領
	吉見 直喜	御領
	泉 道男	御領
	金子 正明	御領
相談役	原田 昭好	御領
	鳥羽瀬正一	城河原
	吉野平八郎	城河原
	本多 昭八	城河原
	福井 幸人	二江
会長	荒木 親洋	御領
副会長	森本 雅生	二江
	花井 英夫	手野
	鳥羽瀬建男	城河原
	朽山千鶴香	御領
副会長兼幹事長	池田 正孝	御領
副会長兼幹事長代行	山本 忠義	城河原
副幹事長	原田 直豊	御領
幹事(会計監査)	猪口 逸男	城河原
幹事(会計)	釜崎 初女	御領
幹事	清原 桂典	御領
	釜崎 孝行	御領
	泉 喜尊	御領
	城内 政秋	御領
	伊藤 裕子	御領
	泉 賢二	御領
	坂本 秀明	御領
	西 未光	御領
	向 憲司	御領

東京五和会は昭和59年10月12日岩崎八男初代会長を中心創立され、時は昭和から平成へと移り変わりました。私も発起人の一人として会発足に参加以来、今日まで27年間の長きにわたり、岩崎八男初代会長、金子正明2代会長からがれ今日に至っています。

東京五和会は郷里五和町の中村正人町長の時代（昭和59年）から始まり、伊藤山陽町長と代わり、平成18年3月に市町村合併で天草市となり、既に5年を過ぎています。

の成り立ちは、二江町、鬼池村、御領村、城河原村、手野村の1町4村が合併して制定された五和町でし



東京五和会役員、幹事の方々

◇ 東京五和会の主な履歴 ◇

- 昭和 59年 4月 24日 渋谷の道玄亭に 11 名の有志が集い具体的に発起人を決め発起人会を開催
- 昭和 59年 10月 12日 創立総会開催（霞が関ビル 33階・出席者 85名）
- 昭和 60年 5月 14日 作家喜多哲正氏（城河原出身）の出版祝賀会開催（佐和長）
- 昭和 60年 8月 22日 岩崎八男通産省基礎産業局長就任祝賀会開催（霞が関ビル 33階・92名）
- 昭和 62年 2月 25日 岩崎中小企業長官就任祝賀会開催（霞が関ビル 33階・63名）
- 平成 12年 1月 21日 第 15 回総会開催、岩崎八男会長から金子正明会長へバトンタッチ。岩崎会長 18 年間のご就任期間、ご苦労様でした。
- 平成 15 年 2月 22 日 創立 20 周年記念総会開催。この総会は、18回、19回、20回の合同総会として開催した。
- 平成 22 年 3月 7 日 第 27 回総会開催 金子正明会長から荒木親洋会長にバトンタッチ。金子会長 8 年間のご就任期間、ご苦労様でした。

東京五和会はすでに発足30年にならんとしておりますが、現在の荒木会長のもとに當々として続いて行くと信じてやみません。

東京五和会の歩み

第2代会長 金子 正明

会長を中心創立され、時は昭和から平成へと移り変わりました。私も発起人の一人として会発足に参加以来、今日まで27年間の長きにわたり、岩崎八男初代会長、金子正明2代会長からがれ今日に至っています。

私たち土木・建築にかかる仕事をしています。計画、設計、施工、リフレーム、庭作りから駐車場までなんでも御用命、御相談ください。

株式会社 藤川工務店

代表取締役

藤川 博祥
(新和町出身)

新和町出身

有限会社

マキノ・グループ

代表取締役

岩下 幹子

新和町出身

MC

岩下 幹子

新和町出身

代表取締役

野田工房

〒223-0056 横浜市港北区新吉田町五七八〇番地八号
電話 ○四五(五九二)五〇七五
FAX ○四五(五九三)三〇一八

SYK
有限公司

吉田左官工業
左官・タイル・外構工事式

代表取締役

吉田 真一
(柄本町出身)

一般建設業
とび、土木工業
株式会社 九州斗建設

〒215-0017 川崎市麻生区王禅寺西五丁一八
TEL & FAX ○四五(九八七)〇〇七一
携帯電話 ○四五(三三三)四四三四
○四五(九八七)〇〇八四

一般建設業
とび、土木工業
株式会社 九斗建設

〒120-0034 東京都足立区千住1-24-3-4F
電話 ○三(5284)7180
FAX ○三(5284)7181
携帯電話 ○九〇(1606)6472
E-mail:kusuto@carol.ocn.ne.jp

寺平 末廣

(河浦出身)

福連木神社例祭

太鼓踊り、獅子舞が日本一の栄冠

瀬川 一孝 (天草町福連木)

福連木神社の祭神は十五社宮(阿蘇十二社、熊野三社を合祀)で、例祭は五穀豊穣を祈願する秋祭りです。例祭日は10月21日と22日に決められていきましたが、当日が平日になった場合、勤めの関係で行事参加者や一般参列者が少なくなるため、近年、直近の土、日曜日に改められました。

福連木神社は寛永18年(約370年)

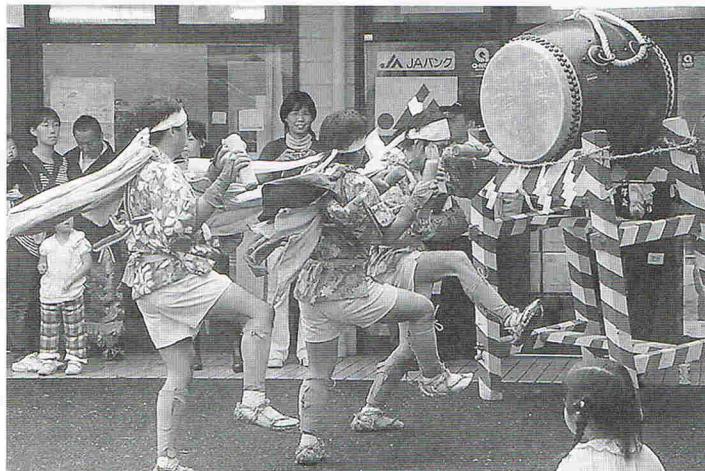
前)、代官・鈴木三九郎重成支配の頃に建立され、現在の社殿は文久年間(約150年前)に再建されました。祭りの行事は氏子総代会が世話役となつて行い、前日は御神幸式の「お下り」で御仮屋に1泊、翌日「お上り」の行事が行われます。御仮屋で神事の後、笛や太鼓に合わせて鳥毛が振られ御神輿と共に勇壮な行列が行われます。中間地点で休憩があり、太鼓踊りが披露され、再び神社へ行列が出発。神社では神事の後、太鼓踊りと獅子舞が奉納され御神輿が拝殿に納められ祭りが終ります。

この「福連木の太鼓祭り獅子舞」は昭和51年東京で開催された「第26回全国青年大会」の芸能の部で「最優秀賞」を受賞しました。天草町青年団の福連木団員が中心になり、福連木神社の太鼓踊り

写真①、獅子舞②写真③④を伝承し、一部アレンジを加え練習を重ね、天草郡、熊本県予選を勝ち抜き、ついに日本一の栄冠に輝きました。

近年、過疎化が進み、加えて高齢化、少子化により、行列の鳥毛振り②写真③④をはじめ、御神輿の担ぎ手、祭りの裏方である「どうまえ」等の祭事スタッフを確保するのが困難になってきています。

*参考文献 「天草町郷土誌復刻版」



理事長 二宅 亮一 熊本県天草市久玉町 〒863-11902 FAX 0969-173-133245 福祉法人 明照園 養護老人ホーム 明照園 特別養護老人ホーム 明照園 ショートステイ 明照園 明照園とも生 デイサービスセンター 明照園 ヘルパーステーション 明照園 明照園あんじ 	代表取締役 原田 敏明 水産物卸売業 埼玉県越谷市北後谷三六〇四 電話 〇四八一九八四一七六六一 FAX 〇四八一九八四一七六六一 (柄本町出身)	あまくさレモン H23年発売予定 安心安全…孫にも食べさせたい 安全レモン ◇皮も食べられるレモンを作ります ◇除草剤・防腐剤は一切使用していません ◇樹木害虫防止最少限使用 藤川レモン園 天草市新和町小宮地 TEL 045-592-5075 TEL 0969-46-2294	日出と共に潮騒の音で目覚める宿 当旅館は都市から田舎への体験実習の宿としてご利用頂けます。 渔業など地元の生活を体験し、「おいしい朝元料理を味わう」一味違った旅が体験できます。 はまや 旅館 はまや 送迎バス有り ご予約、お問い合わせは TEL/FAX. 0969-46-2222 TEL. 0969-46-2305 〒863-0102 熊本県天草市新和町大多尾大石2406-1	 藍の村観光株式会社 〒869-3601 熊本県上天草市 大矢野町登立 910 TEL 0964-56-5151 FAX 0964-56-5061 IP 050-3127-1235 URL http://www.amaku-samura.jp
---	---	--	---	---

馬。明治神宮、鎌倉の鶴岡八幡宮、寒川



元関東あまたか会
会長 小川 矩正

疾走する馬上から的に矢を射る流鏑
馬。明治神宮、鎌倉の鶴岡八幡宮、寒川
に入ると言う話がもちあがりました。金
川

弓馬術と武田流流鏑馬を 永く後世に伝える 天草の誇り

金子有鄰氏 ▶



神社などでご覧になつた方も多いと思
います。武田流流鏑馬の礼法や古式
馬術の司家・金子有鄰氏（故人）は天草
城河原の出身です。

昭和28年大学進学のため上京した私は
親戚の金子有鄰伯父の自宅、鎌倉市扇ヶ
谷に下宿しましたが、自宅には2頭の馬
が飼われていて、下宿代の代わりに馬の
世話をさせられました。

休日には金子伯父が「馬に乗るぞ」と
言う。私は何の疑問もなく、鎌倉の家の
周辺の原っぱから由比ガ浜の海岸で基礎
練習をうけていました。神事である流鏑
馬のなんたるかを改めてたたきこまれま
した。

以前から管理していた鎌倉の乗馬クラブ
が戦後、進駐軍に接収され横浜に進駐
していました。米兵の休暇のための乗馬クラブ
になると言う話がもちあがりました。金
川

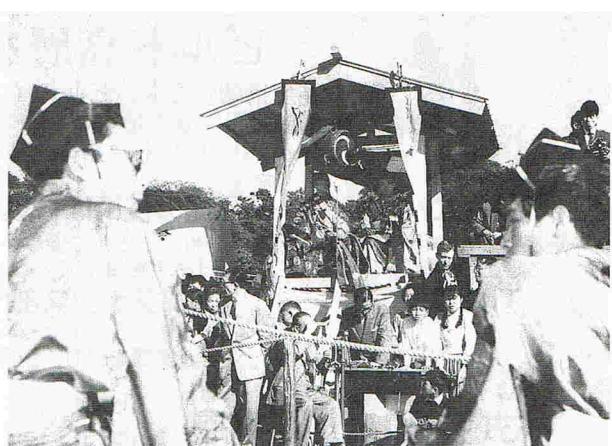
戰前から金子伯父は日本初のタクシー
京都駅合同自動車（株）社長、日本新聞
通信社社長、ビル管理会社社長などを務
めました。その間、熊本細川藩に伝わる
武田流流鏑馬を継承するために、金子伯
父は熊本で井上賀平太先生に師事しま
した。それ以来、90年余りが過ぎました。
幸いして三代目が後を継がれ、伝統あ
る弓馬術と武田流流鏑馬が永く後世に伝
えられることになつたことは天草の誇り
です。

子伯父は「アメリカの世話になるのは嫌
だ」と言つていましたが、結局、金子伯
父がマスターとして鎌倉で乗馬クラブを
運営することになりました。

終戦翌年の5月には鎌倉の鶴岡八幡宮
に流鏑馬を奉納しました。米軍司令部に
行つて許可をもらつてきたのだといいま
す。敗戦直後の混乱期にもかかわらず、
このような事が実現したのは乗馬クラブ
をおしての米軍の理解と金子伯父の執
念があればこそでしよう。



流鏑馬を支援する養正寮生



明治神宮の記録所で流鏑馬を奉納



毎年11月に行われている「天草郷友会ゴルフ大会」を「チャリティーゴルフ大会」として開催しました。



チャリティーゴルフ大会推進委員長

小崎 智富



▲プレーの後の懇親会

◀チャリティーゴルフ大会

70～80人は参加していましたが、残念ながら52人の参加者でした。

しかしながら郷友会ゴルフ幹事者のご協力により、ゴルフ商品援助（龍ヶ岳出身者の経営者、堺氏、久保氏から）を頂き、参加者の皆さんたちが親睦しながら、ゴルフ技術向上を目指し大会を楽しむことができました。「チャリティーゴルフ大会」として、金一封を援助できたことに感謝申し上げます。

この大会を機会に

今後も皆さんのご協力で「チャリティーゴルフ大会」が多く

の参加者によって継続できることを期待いたしております。

幹事（緒方氏、寺平氏他）の方々、お世話になりました。

チャリティーゴルフ大会開催

天草郷友会の皆さんとゴルフ愛好者の皆さんとが、ゴルフを通じて親睦と互助を深めながら、関係の深い財団法人東京天草育英会（郷里天草から上京する学生のための支援組織）に金一封でも寄付できればと思い企画しました。

毎年6月6日「天草地域対抗ゴルフ大会」に130人前後の参加者がいますので、「チャリティーゴルフ大会」には、70～80人は参加していただけるかと思つ



郷友会親睦バス旅行

三嶋大社参拝、伊豆グルメと温泉、カラオケで超・エンジョイ！

*まずは三嶋大社へ

高速で一路「三嶋大社」に到着、現地参加者3人が合流。参拝の後、みんなで記念写真をパチリ、華山に移動して昼食となりました。

東京駅前より出発、東名

友会親睦旅行会を行いました。参加者29人の愉快なバス旅行でした。車内サロンではご想像のとおり出発した早朝から食べる・飲む、富士山も“あきれた顔”をしていましたでしょう。

今年の1月23日(日)、24日(月)の1泊2日の郷

ビルド高層を動かす2つの力

ますます進む高度情報化社会、ビルのインテリジェント化。21世紀へ向けてより人間性、きめ細やかさを大切にしたい。クリーニング部門とメンテナンス部門が両軸となって、ビルド高層のビジネスを発展させていきます。

クリーニング部門——私達の技術は、基本に忠実です。

超高層ビルの汚れのメカニズムを分析し、ビルに優しいクリーニングを。現在、超高層ビル23棟受注。業界No.1を目指します。

メンテナンス部門——次代のモダニゼーションを目指しています。

ビルディングドクター（建築外壁診断技術者）による外壁調査や補修工事を実施。ビル美観を保ち、耐用年数を延ばす次代モダニゼーションを履行中。

株式会社 ビルド高層

代表取締役

西向 敦 (牛深出身)

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3丁目8-12

TEL.03-5485-6608 FAX.03-5485-6604



* 中伊豆ワイナリー見学
伊東・修善寺近くの中伊豆山頂付近にある中伊豆ワイナリーへ行きました。ワイン工場の見学では説明を聞く耳はほどほどで、ワインテイスティングではおかなで楽しめた。

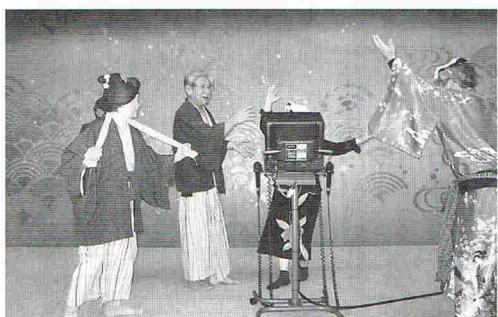
* 中伊豆ワイナリー見学

イン工場の見学では説明を聞く耳はほどほどで、ワインテイスティングではおかなで楽しめた。しかし、天候に恵まれず、曇り空で一段と寒さを感じました。屋上にはチャペルも併設されており、結婚式&披露宴もできるようですが、参加者にはほとんど関係のない空間でした。

* 稲取「ホテル銀水荘」宿泊

早めのチェックインでゆつくり温泉で日頃の疲れを癒やし、畳の上でうとうとしているうちに懇親会の時間となりました。懇親会は歌あり、踊りあり爆発的な盛り上がりとなつた。また、二次会はカラオケルームを占拠して歳と明日を忘れたカラオケ大会となりました。

なお、懇親会に華をそえたのは、日本



クラウン 平川かずみ演歌歌手（浪花の女、新宿の女）の参加でした。

* 「ところてん」つくりに挑戦

翌日は昨日の深酒を忘れ、いつもより多めの朝食を食らい、まず、帰宅の準備（買い忘れたお土産の補充など）をしました。ホテル従業員の見送りを受けた後「ところてん」つくり体験会場に向きました。天草（てんぐさ）を材料に、ところんつくりに挑戦しました。ベテランも初心者も体験代金（1050円）をむだにしないように頑張ったと思われました。天草（てんぐさ）を材料に、ところんつくりに挑戦しました。ベテランも初心者も体験代金（1050円）をむだにしないように頑張ったと思われました。

* 小田原経由帰路 東京駅に

バスは熱海ビーチライン、真鶴、小田原に向かい、昼食、買い物を終え、小田原厚木道路・東名・首都高速を経由して東京駅に無事到着し解散しました。

あまくさ

野田 としこ

(本渡出身)



〒144-0051 大田区西蒲田七一四八一十四
電話○三（五七一）二三二五六
（JR蒲田駅西口下車アーケード街）

クラブ 赤石 洋子

(本渡出身)



〒104-0061 東京都中央区銀座八丁目八番七号
電話○三（三五七三）三九九四番
銀座第3ソワードビル5F

クラブ 中原 栄子

(牛深出身)



〒107-0052 東京都港区赤坂四丁目（番三号
デイアンドティ赤坂ツバキ館B1
(ツ木通りTBS近く)
電話○三（三五八五）七七三九

中原 栄子

有限会社 いかりや

鶴岡 幸枝 しをり

(御所浦出身)

新宿店
予約

東京都新宿区百人町一十五六白萩ビル一階
電話○三（三二〇九）三五五〇
東京都新宿区大久保一三三一七一〇三
電話○三（五二七二）八八二五
FAX ○三（三七一九）〇六五四

久保 祐一郎

(龍ヶ岳出身)

ファイブスター

〒104-0061 東京都中央区銀座八一六一三
携帯電話○三（三五七二）六六一
○九〇（二四〇三）四四一四

俳句サークル「俳句と天草の仲間たち」結成

世話人代表 本田 治幸

天草郷友会の文芸コーナーとして、俳句サークルを結成します。

天草の思い出や、はるか東京から故郷への想いなどを、五・七・五の言葉にのせて楽しめませんか。

堅苦しく考えないで思ったままを書きなぐってもいいでしょう。

そして、いろいろな句を出し合い、笑ったり、泣いたり、怒ったり、感動したりして、おもしろいと思います。

ひとつの形を読者みんなでつくっていきましょう！

発表の機会は会報紙面を活用します。

下記の要領で応募をお待ちしています。

- 1、応募資格は東京天草郷友会会員及び紹介者
- 2、基本は俳句、短歌・川柳もよしとします
- 3、季語は必ず入れてください
- 4、投句は3首までとします
- 5、自作のものであれば、以前に作ったものでも構いません
- 6、なるだけお題に関連した俳句をお願いします。お題は次期会報に掲載します
- 7、投句先及び問い合わせ先 〒134-0091 東京都江戸川区船堀7-14-13-901



TEL & FAX 03-5696-6626

E-mail : libfoods@aurora.ocn.ne.jp

今回は特別に堀畠朋子様（横浜市在住＝龍ヶ岳出身）からの投句を5句掲載致します。

暮景風
指の光まで
深呼吸

童歌
響く公園
夏つばめ

潮騒の
届く外湯や
夏の月

夏祭り
ヨーヨー釣る子の
袂濡れ

重き口
聞く翁の
終戦日

<p>JR東日本、日本貨物鉄道、私鉄各社 鉄道施設工事、レール溶接工事</p> <p>株式会社 トーヨ工業 株式会社 軌道溶接工業</p> <p>会長 田河 豊通 (河浦出身)</p>	<p>一般総合建築・リフォーム・賃貸業</p> <p>東京都知事許可(一般)第一八六九〇</p> <p>FAX ○三三八九九一〇七八五 ○三三八九九三〇〇八</p> <p>代表取締役 鬼塚國治 (河浦出身)</p>	<p>鉄筋工事一式請負 角元興業</p> <p>代表 角元 賢謹 (新和出身)</p> <p>TEL-FAX 042-536-5421 携帯電話090-7008-1431</p>	<p>有限会社 松尾工芸</p> <p>社寺建築・特殊建具・ 銅金具・金箔・漆塗装</p> <p>松尾 勝志 Matsuo Masashi (新和出身)</p> <p>〒341-0018 埼玉県三郷市早稲田8丁目 14番地2</p> <p>TEL:048-959-3241 FAX:048-959-3273</p> <p>〒341-0024(工場) 埼玉県三郷市三郷3丁目13番地6 FAX:048-952-3273</p>	<p>力士の真剣な息づかいを 近くで感じてみませんか ☆椅子席 ◇ 椅席を安く手配致します。</p> <p>国技館案内所十五番 若女将 長谷川 尚子 (天草町出身)</p>
--	---	---	--	--

奉仕を理念とした天草人

田付 貞明氏 東京天草郷友会戦後初代会長



田付貞明さんの生い立ち、2、と
業績は会報「あまくさ」と
3号で「わが天草人」
して紹介されています。

■起業家・事業家として偉業を成す

田付貞明氏は技術者でかつ、昭和13年から戦中、戦後に至るまでに株式会社昭和商会（昭和鋼業株）の主としてアルミニウム製鋼製品の販売、日本航機株式会社（三菱工業名古屋工場に委託され航空機部品の製造・海軍指定工場）、日本クラット鋼業株式会社（ステンレスと鉄との合板法の特許を取得、その製造）富岡温泉株式会社、東日建物株式会社等を起業しています。また、天草5橋の建設にあたっては東京在住世話人としてフォローアシップの役割を果たされていました。

■終戦直後、東京天草郷友会発足

東京天草郷友会の創立は正確な記録はありませんが、明治44年に神田淡路町の宝亭（西洋料理屋）で天草出身の有志の

親睦と和を目的に集いが隨時行われていました。昭和5年頃からは小浦国継氏、田付氏などが活発な集い（会報第81号に詳細掲載）を開いていました。しかし、昭和4年以降の世界経済不況、満州事件、2・26事件、第二次世界大戦など次第に緊迫度は増し、世相の厳しさに伴い郷友会の活動も衰退したと思われます。

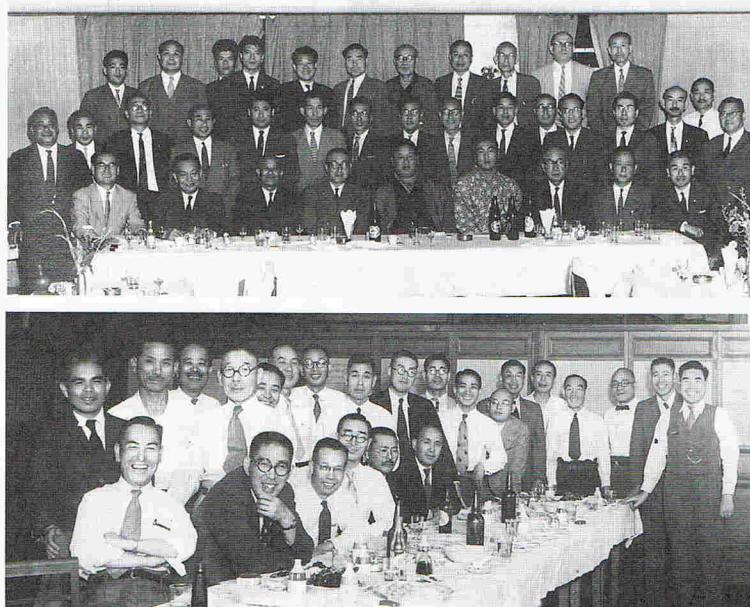
先輩たちには終戦直後に親睦と和の絆

■趣味はゴルフ

戦後、直ちにゴルフに熱中されています。もし、生存（現在117歳）されておれば、地域対抗ゴルフ大会

（6・6大会）には率先して参加させていたのではないかでしょうか。昭和33年5月14日第2回霞ヶ関カントリー倶楽部で開催された全国電余ゴルフ大会での優勝（通産大臣杯）された時の写真（左）の笑みから人柄が偲ばれます。

が芽生え、東京天草郷友会が昭和20年8月に発足しました。初代会長が田付氏でした。それは、苦難の生活を互助するため、「奉仕の心（お布施の心）」を理念とした東京天草郷友会であつたと思われます。お布施とはお金を出すことのみではない。労を奉仕することです。労を奉仕できないときにお金で償うことです。



東京天草郷友会懇親会（上）昭和26年5月（下）同7月

天草に住宅をとお考えの方に お薦め情報

- 人工肛門・人工膀胱・補装具の販売
- 医療機器・介護福祉用具の販売
がん予防・生活習慣病にカテキンパワー
- 狭山茶顆粒「GTE」発売元
(埼玉県立がんセンターの指導研究により埼玉県が開発した商品です)

株式会社 小松医療商会

取締役会長 小松 茂三郎（河浦町出身）

取締役社長 小松 茂

本社 〒350-1131 埼玉県川越市岸町2-2-2
TEL049-244-1121
FAX049-242-6781

みずほ台 〒354-0042 埼玉県入間市三芳町みよし台7-5
営業所 TEL049-258-5455
FAX049-258-5017

スマイル引越しセンター東京センター

イナババニコ
0120-578825

運 東京運輸株式会社

代表取締役

柿山 輝雄

（天草町福連木出身）

本社
東京都板橋区桜川2丁目15番18号
TEL 03(3931)7004~6

営業所
東京都板橋区桜川2丁目13番11号
TEL 03(3934)2371
FAX 03(3934)2373

茨城営業所
茨城県古河市磯部11-1
TEL 0280(93)0004
TEL 0280(77)1213

物件
住所
電話
総合建設業
株式会社 中村建設
担当 堀本
0969-321-1151
天草市本渡町広瀬
北稜二ユータウン
天草市亀場町亀川
サンビルズ亀川
天草市五和町御領
12200番地

養正寮は昭和14年1月吉見教英氏（みくに社社長）、横田章天草学生会会长らから天草学生寮として寄付を要請され、田付貞明さんはそれを了承されました。

当時の学生会の世話役武富正一氏の推薦で、「杉並区清水町188-1所在の物件、木造2階建て60・66坪」とその土地108・55坪を借地として田付氏が買い入れ、天草学生会に寄贈されました。

横田会長は「天草養正寮」と命名、武富氏とともに数十人の学生が寮生として利用しました。しかし、戦争の勃発、学生の応召、徴傭等もあって寮生もほとんどいなくなりましたが、戦後、東京天草郷友会会員の北田正重氏（元天草支所長）が近所にお住まいになつてきましたので、田付氏が寮管理をお願いされました。

戦後の宿舎難から誰彼の区別なく入寮し、收拾がつかなかつた状況にもかかわらず、不十分ながらも学生が安心して勉強が続けられる養正寮とすることができます。

養正寮物語

寮は老朽化していたので天草郷友会会員の有志の方々が巨額の費用をかけて修理しました。また、学生の願いにより電気・水道代等の維持費に尽力をされていました。

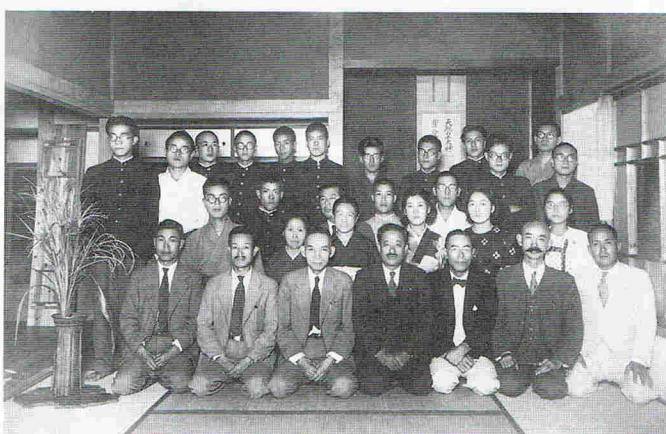
将来の日本を背負う社会有為な人材育成に力を注いた田付貞明氏

ところが、地主の事情で借地権の払い下げを受けることになり、田付氏の同意を得て、土地を昭和27年10月24日に買い入れました。このような経過をたどりながら養正寮は昭和14年から34年まで天草出身の学生寮として使用されました。古家だったので腐朽が甚だしく集団生活には危険な状態でした。

当時の東京天草郷友会の鶴田亀男会長は関係者と養正寮処理を相談の結果、「将来有為の士をつくる」ことが最も有意義として、建物は取り壊し敷地を売却し「財団法人東京天草育英会」を設立することにしました。そして、昭和37年5月2日「金1232万9000円」で土地を売却、その代金を基金として「東京天草学生育英会」が創設されました。



養正寮の寮生と寮関係者
=田付貞明さんの実子・田付明さん提供



養正寮開寮式
=田付貞明さんの実子・田付明さん提供

 東京本渡会 名誉会長 新 日出雄 会長 秋田 健二 副会長 山田 清 幹事長 新 征男 事務局長 平田 俊清 会計監査 山下 康親 顧問 園田 峰生 木原健一郎	関東ふるさと新和会 会長 安藤 儀幸 事務局 電話 ○三一三七九四一四〇五七 FAX ○三一三七九四一四〇五七	関東ふるさと新和会 会長 横田 達彦 事務局 電話 ○四五五五九二一五〇七五 FAX ○四五五五九三一三〇一八	東京河浦会 会長 東 文昭 事務局長 友山 重則 事務局 電話 ○四六七一八一〇六三一
---	---	---	---

郡養育委員会に興亞寮を寄付
熊本県立漁民道場の建設費も

田付貞明氏

社会に有為人材を育成が重要だとして昭和14年に東京に進学した学生が安心して学ぶための住居として養成寮を東京天草学生会に寄贈された田付貞明氏。さらに、翌年の昭和15年4月（皇紀2600年）には、天草郡教育関係者の要請により天草郡教育会に2階建て1棟「興亞寮（図書室の充実化）」（本渡町）を寄付されました。

興亞寮は天草上級学校入学準備所（図書も充実）として活用されました。その

後、教職員会館と利用された後に、移設改修され、現在は「天草文化交流館」として運用されています。

昭和16年4月には当時の熊本県知事・雪沢千代治氏の要請により富岡に熊本県立漁民道場（旧熊本県立水産高校）の建設費を寄付され、その後も同校宿舎建設のための寄付もされています。

田付貞明氏は常に、学ぶ者のために、人を育てるために、東京城、郷里天草に貢献されています。その心意気に感謝しつつ、高度成長を目指した時代はもとより現在の低迷する社会経済、少子化時代であっても人を育てることに力を注ぐことの大切さを継承することが肝要だと思います。



興亞寮外観



興亞寮を改築移設した天草文化交流館



漁民道場

東京天草育英会

平成22年度活動報告

■活動目標 運用資産の確保

個人寄付金、団体寄付金により約190万余円の運用資産を確保できました。

■平成23年度大学入学生への奨学生募集活動の促進

- ・申込願書の起案、選考基準の策定
- ・天草の高等学校へのPR
- ・3月上旬から願書受け付け開始

問い合わせ先

東京天草育英会事務局

☎ 03・3261・6639

会員の皆様のご健勝をお祈りいたします

会報「あまくさ」の発行賛助寄付者
会報の発行経費をご支援いただきありがとうございました

東京天草郷友会会計	天羽 幾世 (御所浦)
鳩ヶ谷市本町2-15-17	岩下 直記 (龍ヶ岳)
流山市南流山3-16-3-40-1	川本 和泉 (龍ヶ岳)
横浜市瀬谷区小菅ケ谷30-40-1	東京天草郷友会事業部幹事
町田市金井町2-17-7	松雄 (新和)
横浜市瀬谷区五貫目町26-18	湯澤 泰彦 (新和)
板橋区桜川2-15-18	東京天草郷友会事業部幹事
入間市下藤沢1039-21	堀山 千鶴香 (五和)
中野区中央1-27-6	東京天草郷友会女性部副部長
横浜市南区永田東2-12-18	大槻 輝子 (御所浦)
船橋市本中山4-4-2-115	内田 由美子 (姫戸)
所沢市青葉台1-3337	久保 内総子 (柏本)
八王子市館町1-821-1-251	東京天草郷友会女性部幹事
東京天草郷友会組織部幹事	内野 多恵 (大矢野)
東京天草郷友会女性部幹事	助村 隆典 (新和)
東京天草郷友会組織部アドバイザー	
八王子市青葉台1-3337	
八王子市館町1-821-1-251	

平成19年～22年度の業務報告

平成16～22年度までの数字で見る郷友会の歩み

年度	会費	維持会費	寄付	広告収入	前期繰越金	次期繰越金	人数	会員総数
平成16年度	826,000	320,000	283,000	510,000	2,094,186	2,133,519	413	1289
平成17年度	772,000	300,000	192,000	905,000	2,133,519	2,191,285	386	1308
平成18年度	768,000	280,000	196,000	970,000	2,191,285	2,637,771	384	1312
平成19年度	810,000	320,000	145,000	1,280,000	2,637,771	2,520,721	405	1284
平成20年度	668,000	280,000	181,000	330,000	2,520,721	2,575,296	334	1211
平成21年度	716,000	320,000	292,000	160,000	2,575,296	2,575,645	358	958
平成22年度	672,000	365,000	303,000	1,179,500	2,575,645	2,595,308	336	927



事務局長
平田渡出
(本俊身)

事務局便り

新年を

会員の状況 現在927名

田中 盛正 (御所浦)

東京天草郷友会広報部幹事
行政書士
厚木市鳶尾2-1-1-305

田尻 鉄矢 (五和)
板橋区徳丸6-5-10

川原 利之 (天草)
西東京市保谷町4-4-8

2月を過ぎました。平成19年度から22年度までの4年間の事務局報告をいたしました。

事務局の役割は会則第三章第七条六項で「会長の命をうけ会運営上の事務を統括処理する」となっています。その具体的な主な事項は次のとおりです。

会費、維持会費納入の状況

平成22年度の会費納入者は336名でした。近年三百数十人程度と400人を下回り、会運営の財政危機を招く恐れがあります。

会員の皆様のご健勝をお祈りいたします

坂川 武 (龍ヶ岳) 江戸川区清新町1-4-2-204	小崎 智富 (有明) 浦安市舞浜2-1-46-4
岡口 定敏 (姫戸) 川崎市宮前区大蔵2-26-1-410	関東上天草ふるさと会副会長 東京天草郷友会財務部部長 東京天草郷友会副幹事長 川崎市宮前区大蔵2-26-1-410
段下 正志 (龍ヶ岳) 千代田区麹町1-8-8-204	アイシーエス代表 坂川 武 (龍ヶ岳) 江戸川区清新町1-4-2-204
松岡 康雄 (大矢野) 千代田区飯田橋3-2-10-206	オフィス・マツオカ 社会保険労務士段下正志事務所 千代田区麹町1-8-8-204

会運営を実行する主幹部門の活動趣旨を把握し、活動の事前準備及び終了時には迅速な事務処理を効率的に支援することで事業部門の運営成果を上げることができます。

②会員の名簿住所等の確認と管理（個人情報管理の業務を含む）新会員の受付、住居移転、会員死亡届、脱会届等

③会報広告掲載者への広告料の請求

④会運営の経費の收支業務

⑤各種案内書の発送・受理等

つまり、事務局は会長独自の方策、三役会、三役・部長会及び幹事会の議案決定事項に基づいた会運営活動のフォロアップをすることが役務だと思います。

しかし、100%の支援がなされていないとの批判を伺っていますので、深くお詫びいたします。

事務局受託した当初は前会長の意向で災害基金等会員保護のためにも、繰越金300万円程度の確保を目指していました。深くお詫びいたします。安心、安定した会運営を図り将来発展するためにも財源の安定確保が不可欠です。会員の皆様の会費、維持会費、及び賛助寄付金等運営のご支援を最後のお願いと致します。

会報の発行費を「あまくさ」の発行費で支援いただきました

藤川 博祥 (新和)
横浜市港北区新吉田5780-1-8

荒木 親洋 (五和)
流山市平和台4-26-10

東京天草郷友会副会長
東京天草郷友会副会長
杉並区宮前2-1-4-22

鳥羽瀬建男 (五和)
東京天草郷友会会長
中央区佃1-11-9-1-209

平成
22
年度
収入内訳

維持会費 360,000円				氏名	金額円	氏名	金額円
氏名	金額円	氏名	金額円	西向 敦	8,000	堺 亜琉	8,000
園田 奎生	50,000	荒木 親洋	30,000	坂本 初義	8,000	伊美 光義	8,000
藤川 博祥	30,000	小松 茂三郎	30,000	内田 由美子	8,000	川原 利之	3,000
鳥羽瀬 建男	20,000	竹森 要	20,000	吉松 卜毛工	8,000	園田 達彦	8,000
山崎 義則	20,000	久保 祐一郎	20,000	吉田 真一	8,000	小崎 智富	5,000
中原 栄子	20,000	平田 俊清	20,000	三宅 康定	8,000	尾田 為人	5,000
助村 隆典	10,000	高木 敏也	10,000	中元 一郎	2,000	久保田 かつみ	5,000
赤石 洋子	10,000	中井 詔太郎	10,000	山口 清志	3,000	竹森 治	5,000
小崎 智富	10,000	山崎 義則	10,000	竹森 治	3,000	堺 千種	3,000
井上 雅之	10,000	赤石 洋子	10,000	松浦 富夫	3,000	川端 光広	3,000
桜山 千鶴香	10,000	柴田 治美	10,000	橋口 守	3,000	田中 一俊	3,000
寄付金 308,000円				金子 秀明	3,000	加藤 昭子	3,000
				原田 敏明	2,000	西末 光	3,000
				大津 民子	3,000	久野 栄子	2,000
氏名	金額円	氏名	金額円	村田 文裕	2,000	中野 重徳	2,000
山下 好治	10,000	田河 豊通	10,000	船元 俊之	2,000	大中 義広	2,000
中井 詔太郎	10,000	岩崎 八男	10,000	道田 満	2,000	相良 豊	2,000
梶原 嘉辰	10,000	鳥羽瀬 建男	10,000	内田 由美子	2,000	森本 雅生	2,000
岩下 直記	10,000	高木 敏也	8,000	岩崎 良昭	2,000	天羽 幾世	2,000
緒方 輝男	8,000	西田 勝年	8,000	橋本 博人	2,000	中元 令士	2,000
新 日出雄	8,000	赤石 洋子	8,000	倉田 蕃造	2,000	緒方 清	2,000
岩下 直記	8,000	荒木 親洋	8,000	浜本 幸雄	1,000	大曲 仁	1,000
中町 一誠	8,000	福本 勝吉	8,000	稻葉 由起子	1,000	田中 一俊	1,000

会費納入者 336名

大矢野 13名	内田 由美子	赤城 一徳	川端 未広	福本 勝吉	島崎 勝人	小川 矩正	神田 昌利
古嶋 康義	内田 廣行	永濱 巍	湯沢 泰彦	長谷場 亮祐	織田 繁人	五和 44名	西末 光
連川 弘二	志水 勝喜	吉田 安人	清水 幸人	浜田 唱	山川 浩次郎	小林 惟邦	金子 秀明
内野 多恵	出口 定敏	押方 喜恵子	浜本 幸雄	保田井 清子	小倉 しづ子	中井 詔太郎	芥北 32名
田中 一俊	井上 勉	松崎 文男	田原 松雄	松島 5名	和田東 洋司	上田 逸夫	柴田 治美
岩崎 浩明	山田 慶次郎	永野 正臣	蜂谷 憲一	高戸 昇	久保田 かつみ	久野 栄子	荒木 克也
伊美 光義	前田 嘉也	今福 武	角元 賢謹	塚本 七之助	津田 和典	猪股 昭三	平井 忠明
松岡 康雄	前田 昭	柴田 健雄	中元 令士	小山 菊司	山下 栄二	吉野 平八郎	村岡 治郎
池田 日出男	柄本 9名	河浦 22名	船元 俊之	松浦 富夫	織田堅	清水 一男	飯作 金彦
古賀 史郎	山口 清志	原田 七勇士	益田 九洲男	志茂 豊子	田中 忍	福井 幸人	高木 敏也
新川 れい子	原田 敏明	中元 一郎	小山 康志	本渡 67名	山下 博行	長濱 敏明	山崎 洋和
五反 金夫	竹馬 久雄	小松 茂三郎	尾田 為人	井上 正夫	山下 鉄臣	泉 善尊	西田 勝年
田中 一俊	山口 安信	三宅 健富	龍ヶ岳 12名	松尾 希一	小林 忠子	猪口 孝一	大澤 敏子
山田 民雄	吉田 真一	中町 一誠	塚田 美知子	大中 義広	梅本 香代子	金子 藤吉	土居下 正子
天草町 25名	岡田 松市	田河 豊通	中野 重徳	吉田 保	森下 幸造	森本 雅生	道田 満
川原 利之	緒方 清	田河 豊志	緒方 輝男	相良 謙雄	原田 純吾	寺田 聰宏	黒瀬 日出男
長谷川 尚子	勝木 隆	松本 輝雄	瀧下 啓介	相良 豊	松浦 康一	岩崎 良昭	黒瀬 大造
尾崎 隆司	久保内 純子	大田 タツ子	段下 正志	野田 昌孝	中村 琢磨	花井 英夫	金子 一吉
竹森 治	倉岳 4名	東 文昭	岩下 直記	田中 信子	園田 峯生	猪口 逸男	廣田 敬治
白石 和彦	稲田 彰典	坂本 初義	馬渡 フジノ	新 日出雄	林 豊雄	浜崎 照元	田中 安弘
中村 優	藤川 佐利	西尾 昭秋	堺 亜琉	野田 時治	龜子 昂	寺崎 典男	猪口 清一郎
中村 久幸	稲葉 由起子	岩崎 勝美	坂川 武	近藤 耕三郎	山下 康親	磯貝 サカエ	加藤 昭子
浜坂 高一朗	藤崎 逞	鬼塚 國治	浜崎 明	柴田 美穂子	大曲 仁	伊藤 裕子	松本 正昭
浜村 保男	御所浦 10名	寺平 末廣	福岡 健	松下 昇三	佐藤 節代	荒木 親洋	光石 吾一
竹森 要	花里 日出志	森田 賢太郎	堺 千種	山下 用三郎	長島 強	鳥羽瀬 正一	大澤 道代
宮口 泰	鶴岡 幸枝	倉田 蕃造	牛深 23名	橋口 守	錢目 裕子	岩崎 昭八	津田 志保子
森秋 雄	鶴岡 しりり	森田 聖憲	早水 橋夫	新 征男	伊藤 博通	釜崎 初女	安藤 儀幸
佐々木 康子	岩井 美佐子	森田 眞記	上羽 泉	近藤 忠	梅本 進	清原 桂典	福田 信彦
武田 三千穂	大槻 輝子	大西 恒孝	山崎 義則	松田 功	大津民子	桜山 千鶴香	三浦 善四郎
木田 研一	村田 文裕	三宅 康定	福本 広巳	赤石 洋子	原田幸徳	田尻 鉄矢	小森 友惠
尾崎 盛義	天羽 幾世	大平 幸博	中道 俊信	山田 清	鶴田義久	鳥羽瀬 建男	宮崎 英一
上遠野 京子	富山 訓全	新和 25名	里見 静代	林豊 雄	秋田健二	山本 忠義	田付 明
鬼海 俊作	田中 盛正	久保 実	西向 敦	飽田 賢一	杉本道人	加藤 興志郎	宮崎 英典
原 哲世	鶴岡 竹次郎	助村 隆典	野平 秀達	松田 卓巳	佐伊津 10名	金子 正朝	西川 登
町村 良之	有明 18名	山下 誠進	江川 一洋	原田 芳矢	宮木 均	岩崎 八男	松崎 武久
松山 英文	柴田 英雄	垣元 正幸	井上 雅之	三浦 慶子	大津 民子	原田 昭好	平方 和穂
若松 一喜	今福 幸春	鈴木 鈴美	牧 芳之	下門 祥人	緒方 孝子	本多 昭八	出身地不明 5名
松村 論	柴田 健雄	山川 峰一	岩下 好夫	山田 輝夫	北内 寿夫	三澤 哲也	坂井 武
井上 ナラ子	砂岡 俊宏	滝口 ナナヨ	尾下 伸二	金子 正子	北辻 進	井上 勝	松岡 秀枝
山田 径子	小川 満枝	深堀 幸子	森田 忠記	吉松 卜毛工	松下 治	松岡 春子	中本 雅幸
姫戸 12名	天草 二郎	松尾 勝志	下川 洋子	野田 とし子	光田 賢吾	岡村 一成	浜 健悟
前田 義明	川田 信雄	山崎 文男	土佐 幸子	中村 和子	金子 和生	城内 政秋	氏名不明
前田 幸江	入来 哲男	浦田 建	濱元 富男	二宮 イツ子	渡辺 和則	佐々木 靖暢	
甲田 敏明	磨田 和子	川端 光広	長野 田鶴子	藤田 和雄			
本田 治幸	橋本 博人	福田 満男	口脇 紀子	柏原 芙紀子			

広告収入 1,179,500円

広報部からの お願い



東京天草郷友会

広告掲載のお礼

会報発行には財源の確保が不可欠です。基本的には会費、維持会費、賛助寄付によって会の運営を図ることが原則です。しかし、会報発行の経費を貯うことはできません。

従つて、広告掲載者・社からの広告掲載費が大きく貢献しています。改めて、企業広告、個人広告の掲載者には厚くお礼申しあげます。

また、鳥羽瀬正一第15代会長は、平成19(2007)年3月に発行された創刊第1~3号「あまくさ」及び復刻版第1号から第85号までを会報総合版「あまくさ」として発行しました。平成23年3月までに第86号から今回の第92号までを収めた電子化会報総合版「あまくさ」を作成する予定でしたが制作条件が整わないので凍結します。なお、会報総合版「あまくさ」に欠けていた会報第4号と11号を金子正明さんからご提供いただきました。厚くお礼申しあげます。

第1号会報「あまくさ」(昭和44年5月15日創刊)は中井国臣第6代会長が会報を「心の橋として」会員の輪、絆を強くする、会の心の通信網の役割として創刊されました。会報の発行には多額の経費と尽力を要するため(休刊の理由は定かではありません)、第3号を昭和45年2月20日発した後に休刊しています。

その約4年後、昭和49(1974)年12月20日に山田至第7代会長は復刻版第1号を発行しました。復刻版1号から今回(平成23(2011)年2月28日付発行)の第92号まで、継続して発行してきました。

会報にはその時代の役員、幹事、会員の奉仕に基づいた活動状況、経済動向を物語った記事、総会、旅行等の事業部行事等が掲載されています。会活動を皆様に伝え、皆様からの意見、希望等の声を役員、幹事に伝え、会活動の通信網としての役割を果たしていると思います。今後も郷友会が続く限り会報の発行を継承することが肝要だと思います。

編集後記

平成15~23年までの8年間、広報部長の仕事を務めました。多くご迷惑をお掛けしました件もありました。深くお詫びいたします。しかし、皆様のご支援ご協力により長きにわたり役務を果たすことができました。厚く感謝致します。

(広報部長・平田俊清)

平成23年度行事予定表

★ 総会・懇親会	4月10日
★ 地域対抗ゴルフ大会	6月6日
★ フアミリー海の家	7月31日
★ バス旅行	10月30・31日予定
★ 郷友会ゴルフ大会	11月11日予定

会員の皆様のご健勝をお祈りいたします

東京天草郷友会事業部副部長	中原 栄子(牛深)	港区港南4-16-3-11601	本社	〒343-0803
東京天草郷友会女性部副部長	釜崎 初女(五和)	板橋区若木2-13-6-652	静岡支社	〒411-0821
寺平 末廣(河浦)	足立区伊興4-3-24	三島営業所	〒411-0821	埼玉県越谷市砂原八〇一 TEL○四八(九七〇)一一二三(代) FAX○四八(九七〇)一一二六 営業部
山田 清(本渡)	千葉市緑区おゆみ野中央8-34-22	静岡県三島市平田七四一 TEL○四五(九七三)三七九九 FAX○四五(九七三)三七九九	TEL○四五(九七三)三七一 FAX○四五(九七三)三七九九	静岡県三島市平田七四一 TEL○四五(九七三)三七一 FAX○四五(九七三)三七九九
西田 勝年(苔北)	横浜市旭区若葉台1-7-702	伊豆営業所	〒414-0001	静岡県伊東市佐美九六三一〇 TEL○五五七(九〇)八八二二 FAX○五五七(九〇)八八二二
東京天草郷友会広報部副部長	吉田 真一(栖本)	御殿場営業所	〒412-0043	静岡県御殿場市新橋九七五一三 TEL○五五〇(九〇)八八二二 FAX○五五〇(八四)一六九九
川崎市麻生区王禅寺西5-1-2-8				

代表取締役

鳥羽瀬 建男

(五和町出身)

トバセ電気工事株式会社

経営理念
信頼と安全、
良心的な工事



最先端を誇る設備で
ハイクオリティ、
ハイパフォーマンス
をお届けします

